

1. 郷施設基本設計概要

検討結果

検討項目

Ⅲ 「八千代ふるさとステーション」内のレイアウト見直し設計
1 導入施設の設定

- (1) 見直し項目の設定
○ 「駐車場の拡大、トイレの増設」
○ 「農産物コーナーの拡大と充実」

(2) 施設規模の設定

① 駐車場

□ 新規整備駐車ます数

種別	必要駐車ます数	現況駐車ます数	新規整備駐車ます数
小型車駐車ます	192 台	98 台	94 台
身障者用駐車ます	3 台	2 台	1 台
大型車駐車ます	10 台	10 台	0 台
計	205 台	110 台	95 台

□ 駐車場面積

種別	駐車ます数(台)	車路を含めた1台あたりに必要な面積(m ² /台)	面積(m ²)
小型車(身障者用含む)	95	30	2,850
大型車	0	115	0
合計	36	—	2,850

② トイレ

□ 便器設置数

	男性		女性	身障者用	合計
	大	小			
必要便器数	4	8	10	2	24
現況便器数	2	4	4	1	11
新規設置便器数	2	4	6	2	14

□ トイレ面積

種別	設置数(器)	1器あたりの共用・共有面積(m ² /器)	面積	
			小計	合計
男性(大)	2	5.4	10.8	25
男性(小)	4	3.6	14.4	
女性	6	5.4	32.4	35
身障者用	2	9.0	18.0	20
合計	14	—	—	80

□ ふるさとステーション隣接地周辺において確保する用地面積
ふるさとステーション隣接地周辺において新たに確保する用地面積は、駐車場用地及びトイレ用地で、以下のとおりとなる。

駐車場用地 2,850 m²+トイレ用地 200 m² = **3,050 m²**

③ 農産物コーナー

農産物コーナーについては、現況ふるさとステーション内のレイアウト見直し及び一部増設により拡大を行う。

レイアウト見直し及び一部増設の考え方を以下に整理する。

- 1) 現況の「会議室・研修室」を「農産物コーナー」とする。 ⇒面積：97.27 m²
- 2) 現況の「ラウンジ」を「特産物コーナー」とする。 ⇒面積：73.57 m²
- 3) 現況の「情報コーナーの一部」を「農産物コーナー」とする。 ⇒面積：28.05 m²
- 4) 現況の「倉庫」を「農産物コーナー事務室」とする。 ⇒面積：13.08 m²
- 5) 現況の「倉庫」を「搬入路・加工選別室」とする。 ⇒面積：52.60 m²
- 6) 現況「乳製品情報コーナー」を拡充する。 ⇒面積：53.97 m²
- 7) 現況ピロティ部分に「個人事業者売場」スペースを確保する。 ⇒面積：26.30 m²
- 8) 現況ピロティ部分に「風除室」を増設する。 ⇒面積：15.00 m²

○ レイアウト見直し面積：97.27 m²+73.57 m²+28.05 m²+13.08 m²+52.60 m²+53.97 m² = **318.54 m²**
○ 施設増設(増築)面積： = **15.00 m²**

(3) 概算工事費の算出

基本設計図等をもとに概算工事費を算出する。

□ 概算工事費

工種		金額	備考
レイアウト見直し工	1式	18,300,000	
駐車場工	1式	62,600,000	用地費を含まない。
トイレ工	1式	40,200,000	
計		121,100,000	

上記以外に、周辺整備費や防災施設等の整備費が別途必要となる。

1. 郷施設基本設計概要

検討結果

検討項目

2 基本設計図
の作成

